

MMCで最も人気の高い2次試験対策総合講座です
2次試験合格に必要な知識・技術をマスターし完全合格を目指すMMCの2次対策メインコース !!

マスターコースA

2次試験初学者・学習経験者向け

コースNo土曜 18-201 / 日曜 18-202

講座回数： 全24日間（模擬試験4回含む）
教材： 事例問題（36事例（模擬試験4回分含む））、財務応用計算問題（14回×2問）、
基本学習テキスト、基本知識確認問題集、本試験問題集（平成13～29年度分）
日程： 土曜コース：平成30年1月6日（土）～平成30年9月15日（土）
日曜コース：平成30年1月7日（日）～平成30年9月15日（土）
時間： Step1～3= 9:50～15:45 Step4= 9:50～16:05 模擬試験= 9:50～17:10
（時間は多少延長する場合があります）
教室： 主にお茶の水教室（中央大学駿河台記念館などお茶の水周辺の施設）
受講料： 模擬試験（4回分）を除く場合=212,760円、模擬試験（4回分）を含む場合=264,600円
（分割による自動送金もできます。模擬試験を除く場合218,160円、模擬試験を含む場合270,000円）
（模擬試験を除いてお申し込した場合でも、後日、模擬試験を追加で申し込むことができます。）

2017年度MMC受講生は、基本学習テキスト、基本知識確認テスト、本試験問題集を除いてお申込みできます。テキスト類を除いた場合の受講料は以下の金額です。
模擬試験（4回分）を除く場合=204,120円、模擬試験（4回分）を含む場合=255,960円
（分割による自動送金もできます。模擬試験を除く場合209,520円、模擬試験を含む場合261,360円）

36事例 14回×2問 ● 究実した事例問題数』、『財務の応用計算問題』で得点力をUP!!

特長
1



充実した事例問題数（全36事例）事例演習（20事例）模擬試験（16事例）に取り組み、事例の分析力、解答の記述力を高め、本試験での対応力を強化していきます。
財務事例の応用計算問題（全14回×2問）難易度の高まる財務事例に対応するため、Step2～4では講義の終わりに毎回30分、財務・会計に関する応用計算問題に取り組みます。難易度は、平成29年度事例の第2問・第3問や、平成27年度事例の第3問のレベルの問題を出題します。

● 答えは、毎回、個別アドバイス付で即日返却!!

特長
2



模擬試験の後は、個別面談で学習方針をCheck!!

午前中に行われた事例演習の答え（STEP2 STEP3 STEP4）は、その日のうちに添削し、個別にアドバイスをしながら返却します。添削は各受講生の学習進捗に合わせて今回できたことと次回の課題をコメントします。親身丁寧な添削と個別アドバイスで、着実に確実に実力を高めていきます。

模擬試験後は個別面談を行い、今回できたことと次回の課題、学習方法・学習方針などを講師と確認します。
事例演習の成績は、事例毎に土日コース・平日コース合同の成績分布表及び講評を配布します。また、毎回、各教室で得点が一番の答案のコピーを配布しますので、解答例だけでなく優秀答案から得点アップのコツを学ぶこともできます。
講座には毎回複数の講師が参加しますので、遠慮なく質問・相談ができます。

● 採点者の視点で答案を分析する、合格答案研究講座!! Step3

特長
3



講座当日に取り組んだ事例の答案について、講座に出席した受講生全員の答案をコピーして全員に配布し、合格答案と思われる答案を選びその特長を分析します。合格に必要な要素やポイント、合格のためにしてはいけないポイントなどをグループで研究していきます。

● 財務事例を強化!! 難易度の高い事例の対応力をUP!! Step4

特長
4

毎年のように苦戦を強いられる「財務・会計の事例」について、Step4では事例問題数を充実することで、本試験における得点力と対応力を高めていきます。
財務・会計事例の実力を更に強化し高めていきたい受験生のためにGW期間と2次試験直前期間（9月）に財務事例特訓講座（オプション）を準備しています。



● 事例は全て再答案添削付き。（再答案添削は無料です）

特長
5

合格答案・高得点答案を安定的に作成する力を身につけるためには、講座内で取り組んだ事例を再度深く掘り下げて高品質な答案を作る「再答案学習」が有効です。MMCでは、受講生が作成した再答案を添削し、答案作成力の強化を応援しています。（再答案は、各Stepの答練と模擬試験が対象で、インターネットにて提出いただきます（再答案は各事例1回限りです。）

【学習の目的とステップ】

マスターコースAでは、次のステップで学習をすすめ、2次試験合格を目指していきます。



	講座内容	土曜コース	日曜コース	▼1日の流れ(予定)▼
STEP 1	■ 2次試験完全合格の学習方法、事例解法の技術と診断技術 ・中小企業診断士2次試験に求められる能力と2次合格に向けた学習スタンス ・診断の技術・理論と事例問題解法の技術、問題文の読み方・分析の仕方と合格答案の書き方 ほか	1月6日(土)	1月7日(日)	事例問題を使用しながら、診断の技術、事例の解き方を講義します。
	■ 本試験研究&事例解法に必要な実践的知識①：マーケティング・流通 ・マーケティング・流通事例の出題傾向と学習方法、事例解法に必要な専門知識	1月13日(土)	1月14日(日)	—Step 1— 9:50~12:30 講義 <昼休み>
	■ 本試験研究&事例解法に必要な実践的知識②：生産・技術 ・生産・技術の出題傾向と学習方法、事例解法に必要な専門知識	1月20日(土)	1月21日(日)	13:30~15:45 講義 講義は本試験問題を利用してしながら出題の傾向と対策を詳細に解説します。事例解法の基本技術とそれに必要な重要知識を学習します。
	■ 本試験研究&事例解法に必要な実践的知識③：組織・人事 ・組織事例の出題傾向と学習方法、事例解法に必要な専門知識	1月27日(土)	1月28日(日)	
STEP 2	■ 本試験研究&事例解法に必要な実践的知識④：財務・会計 ・財務事例の出題傾向と学習方法、事例解法に必要な専門知識	2月3日(土)	2月4日(日)	
	■ 基本答練①：マーケティング・流通 ・事例答練(80分)+解説(155分)：経営戦略、品揃戦略、プロモーション戦略等を中心に出題(予定) ・財務の応用計算問題(30分)	2月10日(土)	2月11日(日)	—Step 2— 9:50~11:10 事例答練(1事例) 11:25~13:00 解説 <昼休み>
	■ 基本答練②：生産・技術 ・事例答練(80分)+解説(155分)：SWOT分析、生産計画、作業管理、情報管理等を中心に出題(予定) ・財務の応用計算問題(30分)	2月17日(土)	2月18日(日)	14:00~15:00 解説 解説では合格点(60点)レベルの事例文の読み方・書き方についてじっくり説明します。
	■ 基本答練③：組織・人事 ・事例答練(80分)+解説(155分)：環境分析、事業展開、組織構造、人的資源管理等を中心に出題(予定) ・財務の応用計算問題(30分)	2月24日(土)	2月25日(日)	15:15~15:45 財務の応用計算問題
	■ 基本答練④：財務・会計 ・事例答練(80分)+解説(155分)：経営分析、CVP分析、セグメント別損益計算等を中心に出題(予定) ・財務の応用計算問題(30分)	3月3日(土)	3月4日(日)	15:45~ 答案返却(アドバイス付)
	■ 第1回 模擬試験(4事例) (3/18以降に模試の結果を踏まえた個別アドバイス)	3月10日(土)		
STEP 3	■ 応用答練①：マーケティング・流通 ・事例答練(80分)+解説(155分)：経営戦略、データ分析、品揃戦略、プロモーション戦略等を中心に出題(予定) ・財務の応用計算問題(30分)	3月24日(土)	3月25日(日)	—Step 3— 9:50~11:10 事例答練(1事例) 11:25~13:00 解説 <昼休み>
	■ 応用答練②：生産・技術 ・事例答練(80分)+解説(155分)：SWOT分析、営業戦略、作業管理、情報管理等を中心に出題(予定) ・財務の応用計算問題(30分)	3月31日(土)	4月1日(日)	14:00~15:00 解説 解説では高得点(80点)レベルの事例文の分析方法・高品質な答案の書き方についてじっくり説明します。
	■ 応用答練③：組織・人事 ・事例答練(80分)+解説(155分)：環境分析、事業展開、組織対策、人事制度等について出題(予定) ・財務の応用計算問題(30分)	4月7日(土)	4月8日(日)	15:15~15:45 財務の応用計算問題
	■ 応用答練④：財務・会計 ・事例答練(80分)+解説(155分)：キャッシュフロー、投資の経済性計算等を中心に出題(予定) ・財務の応用計算問題(30分)	4月14日(土)	4月15日(日)	15:45~ 答案返却(アドバイス付)
	■ 合格答案徹底研究講座(高得点答案の特長を徹底研究) ・受講生全員の答案を配布し、グループで優秀答案の選定と高得点答案の特長を研究し、合格答案作成の技術を学ぶ。	5月12日(土)	5月13日(日)	※「合格答案徹底研究講座」の1日の流れは当日説明します。
	■ 第2回 模擬試験(4事例) (5/27以降に模試の結果を踏まえた個別アドバイス)	5月19日(土)		
STEP 4	■ 事例答練及び解説①②：マーケティング・流通 ×2題 (午前1事例、午後1事例) ・事例答練(80分)+解説(45分)：品揃戦略、プロモーション戦略、データ分析、共同事業等を出題(予定) ・財務の応用計算問題(30分)	6月2日(土)	6月3日(日)	—Step 4— 9:50~11:10 事例答練/1事例目 11:20~12:05 解説/1事例目 <昼休み>
	■ 事例答練及び解説③④：組織・人事 ×2題 (午前1事例、午後1事例) ・事例答練(80分)+解説(45分)：環境分析、戦略的事業展開、組織体制、人事制度、モラル、等を出題(予定) ・財務の応用計算問題(30分)	6月9日(土)	6月10日(日)	13:00~14:20 事例答練/2事例目 14:35~15:20 解説/2事例目
	■ 事例答練及び解説⑤⑥：生産・技術 ×2題 (午前1事例、午後1事例) ・事例答練(80分)+解説(45分)：SWOT分析、設計・技術、作業管理、設備管理等を中心に出題(予定) ・財務の応用計算問題(30分)	6月16日(土)	6月17日(日)	15:35~16:05 財務の応用計算問題
	■ 事例答練及び解説⑦⑧：財務・会計 ×2題 (午前1事例、午後1事例) ・事例答練(80分)+解説(45分)：経営分析、CVP分析、CF、投資経済性計算、期待値等を中心に出題(予定) ・財務の応用計算問題(30分)	6月23日(土)	6月24日(日)	16:05~ 答案返却(アドバイス付)
	■ 事例答練及び解説⑨⑩：財務・会計 ×2題 ・事例は学習の進捗状況に合わせた本試験同等レベルの応用問題を出題 ・財務の応用計算問題(30分)	7月7日(土)	7月8日(日)	
	■ 事例答練及び解説⑪⑫：財務・会計 ×2題 ・事例は学習の進捗状況に合わせた本試験同等レベルの応用問題を出題 ・財務の応用計算問題(30分)	7月14日(土)	7月15日(日)	
	■ 第3回 模擬試験(4事例) (8/19以降に模試の結果を踏まえた個別アドバイス)	8月11日(土)		模擬試験は本試験同様のスケジュールで実施します。
	■ 第4回 模擬試験(4事例) (9/23以降に模試の結果を踏まえた個別アドバイス)	9月15日(土)、16日(日)		

- 上記スケジュールは、1次試験8/4,8/5及び2次試験10/21を想定した予定です。本試験の日程によっては変更する場合がございます。
- 講義は、土曜日・日曜日又は平日に振り替えて受講することができます(但し最大6日程度)。なお、第1~3回模擬試験の他曜日への振り替えはありません。欠席の場合は、Web動画によるポイント解説および添削指導による個別フォローを行います。
- STEP4(6月~7月)の午後に取り組んだ事例の答案は次回講座時またはインターネットの何れかの方法にて返却します。
- 答案(再答案含)の提出には締め切りがあります。Step2→5/7、Step3→6/18、Step4→7/17、Step4(財務強化事例)→8/20、本試験問題(25~29年のみ)→7/2、いずれも17:00迄の提出(マイページからのアップロード)になります。再答案および本試験問題(25~29年のみ)は、学習ガイドブックを参考に組み合わせたものを提出いただきます。
- 講座内で行う答案のアドバイス返却は、昼休みや、講義の合間の休憩、講義終了後などに行います。一人あたり5~10分を予定しています。